

東久留米自然ふれあいボランティア

ホーム 基本情報 募集情報 活動紹介 問い合わせ

東久留米自然ふれあいボランティア 活動報告

25. 3. 6



南沢樹林地と南沢緑地での活動報告

場所：南沢樹林地と南沢緑地保全地域

3月6日（水） 9時～15時30分

天気：晴れ

今年の総会で、年間2回南沢樹林地の保全活動をすることになりました。その1回目の活動として、特に西側に林立していた黄色く変色していたものや曲がったもの、竹置き場予定地に生育している竹を間引きしました。その結果、西側から日が射し込むようになり、作業前と比較するとかなり明るい森になりました。

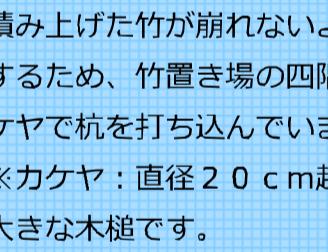
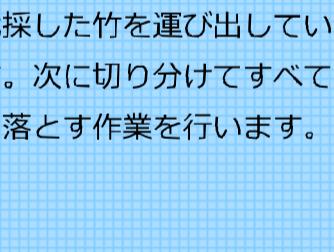
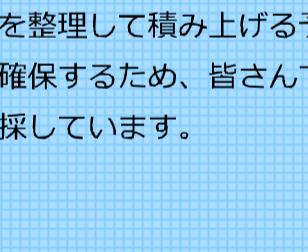
今後も、年間活動予定表に基づき市内各地の雑木林の保全活動を行っていきます。活動報告をご覧になった皆様！活動当日緑地へお出かけください。見学だけでも結構です、皆様のお声掛けをお待ちしております。

3月の活動予定：9日(土) 歴史環境保全地域（野火止地区）、20日

（水）南沢緑地、23日（土）柳窪緑地、30日（土）向山緑地

※写真は、伐採した竹を1.8m程の長さに切り揃え、割いて「柵」として

利用するための作業を行っています。

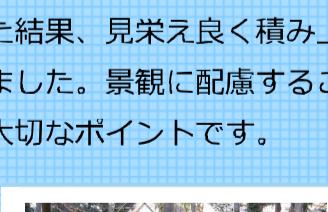
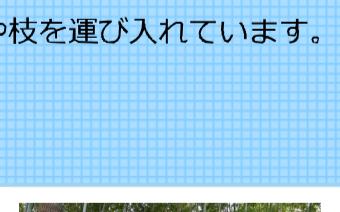
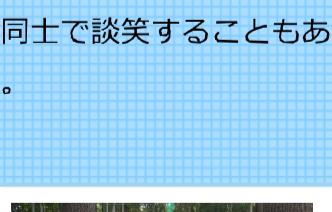


竹を整理して積み上げる予定地を確保するため、皆さんで竹を伐採しています。

伐採した竹を運び出しています。次に切り分けてすべての枝を落とす作業を行います。

積み上げた竹が崩れないようにするため、竹置き場の四隅に力ヶヤで杭を打ち込んでいます。

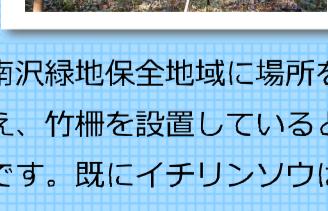
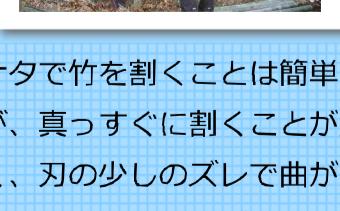
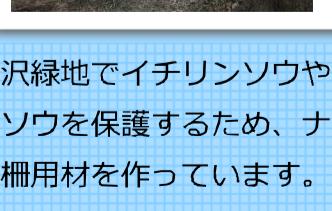
※力ヶヤ：直径20cm超える大きな木槌です。



作業中ですが、手を休めて奥さま同士で談笑することもあります。

竹置き場が完成して伐採した竹

丁寧に切りそろえ縦方向に並べた結果、見栄え良く積み上がりました。景観に配慮することも大切なポイントです。



南沢緑地でイチリンソウやニリソウを保護するため、ナタで竹柵用材を作っています。

ナタで竹を割くことは簡単ですが、真っすぐに割くことが難しく、刃の少しのズレで曲がってしまいます。二人がかりで刃先が曲がらない様、集中して作業しています。

南沢緑地保全地域に場所を変え、竹柵を設置しているところです。既にイチリンソウは芽を出しており、開花が楽しみです。